

## 原料費調整制度に基づく2026年7月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2026年2月から2026年4月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→		反映		
			→			反映	
			→				反映

○2026年7月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)	
			2026年6月検針分	2026年7月検針分
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から 11 m <sup>3</sup> まで	786.50 円	227.93 円	228.78 円
料金表 B	11 m <sup>3</sup> 超～115 m <sup>3</sup> まで	891.00 円	218.46 円	219.31 円
料金表 C	115 m <sup>3</sup> 超～	1,961.30 円	209.14 円	209.99 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2026年2月から2026年4月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	87,440 円/トン(10円未満四捨五入)
2026年2月から2026年4月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	98,230 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 87,440 円/トン×0.9530 +98,230 円/トン×0.0585	<b>89,080 円/トン</b> (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格-基準平均原料価格)	89,080 円 - 54,690 円 = <u>34,300 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m <sup>3</sup> あたりの価格変動額	0.077 円
2026年7月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	34,300 円 × 0.077 円 ÷ 100 × 1.10 = <u>29.05 円</u> (税込) (小数点第3位切り捨て)
2026年6月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	28.20 円(税込)
(7月分)対(6月分)増減(1m <sup>3</sup> あたり)	<u>+0.85 円(税込)</u>

2026年7月分の単位料金を1m<sup>3</sup>あたり +29.05円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2026年6月分料金	2026年7月分料金	影響額
20m <sup>3</sup>	5,260円	5,277円	+17円